

2016年度秋季大会 オーガナイズドセッション平均聴講者数ベスト3（9名）

	分類 コード	セッション名	オーガナイザー	各講演 平均聴講者数
受賞	B17	プラナリゼーションCMPとその応用	森永 均((株)フジインコーポレーテッド) 黒田 周平(九州大学) 畝田 道雄(金沢工業大学)	41.25
受賞	B02	高能率・高精度化のための切削工具	臼杵 年(島根大学) 新谷 一博(金沢工業大学) 關谷 克彦(広島大学) 笹原 弘之(東京農工大学)	41.20
受賞	B18	電気エネルギー応用加工	早川 伸哉(名古屋工業大学) 金子 健正(長岡工業高等専門学校)	35.50

2016年度秋季大会ベストオーガナイザー賞は、平均聴講者数ベスト3セッションオーガナイザーの上記9名の方に決定いたしました。

2016年度秋季大会

◆ベストプレゼンテーション賞(19名)

2013年度春季大会から実施の新選考基準により、以下19名の方の受賞が決定いたしました。新選考基準の詳細については、上記の「春秋大会ベストプレゼンテーション(BP)賞選考基準について」をご確認下さい。

講演番号	講演者氏名	講演者所属	講演題目	講演セッション名
A05	中澤 遥 菜	会津大学大学院	加速度センサを用いた水田除草用ロボットの衝突識別判定	スマートエンジニアリングシステムの設計・応用
B16	森 敬 太	香川大学	超音波アシスト分光イメージングによる生体組織内部からの微弱拡散反射光の高感度検出	光応用技術・計測
B62	南川 丈 夫	徳島大学	ファイバー光コム共振器によるひずみセンシング	光応用技術・計測
C08	Mani Ganesh	東海大学	Design and Fabrication of Single-Cell pH and Temperature Sensors on Minimally Invasive Microneedles	バイオ・医療への応用展開
C74	大久保 勇 佐	株式会社 ジェイテクト	短時間加熱された鋼の温度履歴と組織変化の関連性についての検討	研削現象とその機構
D19	初 福 晨	東京大学	The observation of transient phenomena in Pulse ECM processes	電気エネルギー応用加工
F17	SUN YUNSHENG	東京大学大学院	レーザー焼結造形を用いた成形回路部品の製作	機能形状創製 (付加製造, 3Dプリンティング, MID)
F32	Remnev Alexey	アイタック株式会社	Ion Beam Etching Process for Cutting Tool Decoating	表面処理・機能薄膜
G08	水谷 優 太	同志社大学大学院	双腕ロボットのプレート操り運動によるボールの八の字転がり制御の考察	ロボティクス
G39	西川 顕 二	株式会社 日立製作所	残留応力を考慮した切削加工後の素材変形予測技術	エンドミル加工技術
G61	佐藤 雄 介	早稲田大学	モニタリングデータに基づくメカトロ機器の予防保全実施基準の決定法	持続可能なものづくりのためのライフサイクルエンジニアリング
H09	山口 悠 希	大阪大学大学院	光放射圧プローブを用いた表面微細形状の評価技術に関する研究(第4報) - 振動型光放射圧プローブを実装したハイブリッド計測器の構築 -	知的精密計測

講演番号	講演者氏名	講演者所属	講演題目	講演セッション名
H66	藤井 祥太	金沢大学大学院	産業用ロボットを用いた供試体作成作業の自動化	オープン指向のCAD/CAM開発
J08	河野 大輔	京都大学	工作機械のコンプライアンスの位置依存性と方向依存性に関する研究 -第三報:5軸制御工作機械のチルトテーブルがコンプライアンスに与える影響-	工作機械の高速高精度化
K73	高瀬 紀幸	金沢工業大学大学院	焼入れ鋼を対象とした駆動型ロータリ加工に関する研究 -TiAlN被膜におけるAl含有量の違いが切削特性に及ぼす影響-	高能率・高精度化のための切削工具
L33	横尾 英昭	九州大学大学院	フェムト秒レーザーを用いたダブルパルスビームによる励起状態面の表面加工に関する研究(第二報) -間接遷移半導体の表面改質領域とパルス間隔の関係-	レーザー加工
M37	小笠原 和也	静岡大学大学院	蛍光球体マーカを用いた高精度な2点間変位計測	画像技術と産業システム応用
N33	五十嵐 拓也	東北大学	計算科学手法を用いたGaN CMPIにおいて高い化学反応活性を有する研磨砥粒の検討	次世代基盤研磨技術の創成
O01	浜 維志	東京工業大学	感温磁性体を用いた小型アクチュエータの制御性能	精密・超精密位置決め